

# 名古屋市 電子契約 利用者向け説明会 (交通局抜粋版)

GMOグローバルサイン・ホールディングス  
電子契約事業部

電子印鑑なら  
**GMOサイン**

## アジェンダ

- 1 会社紹介
- 2 電子契約とは
- 3 電子契約の流れ
- 4 電子署名の確認方法
- 5 困ったときは

## GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

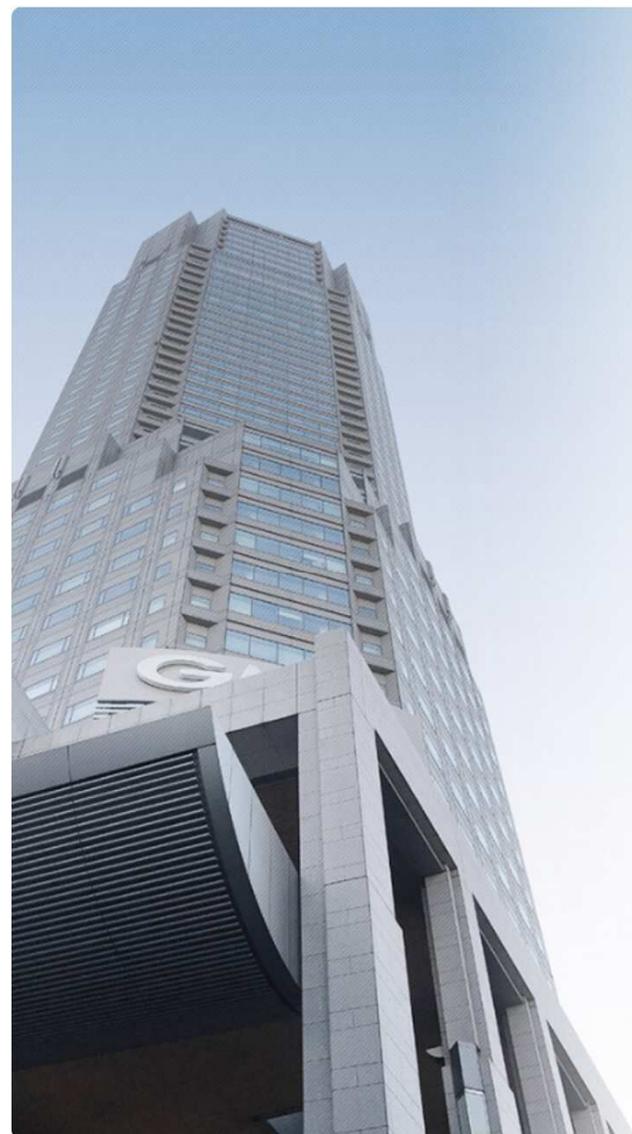
本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者名	代表取締役社長執行役員 青山 満
設立	平成5年12月
資本金	9億1,690万円
上場市場	東京証券取引所プライム市場（証券コード：3788）
連結従業員数	社員999名
加盟団体（抜粋）	日本ネットワークセキュリティ協会 トラストサービス推進フォーラム デジタルトラスト協議会 一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）



※2023年12月31日現在

電子認証事業および創業以来提供しているホスティング事業から、AI・IoTを活用したサービスにいたるまで、ITのチカラでお客様のビジネスを支えています。

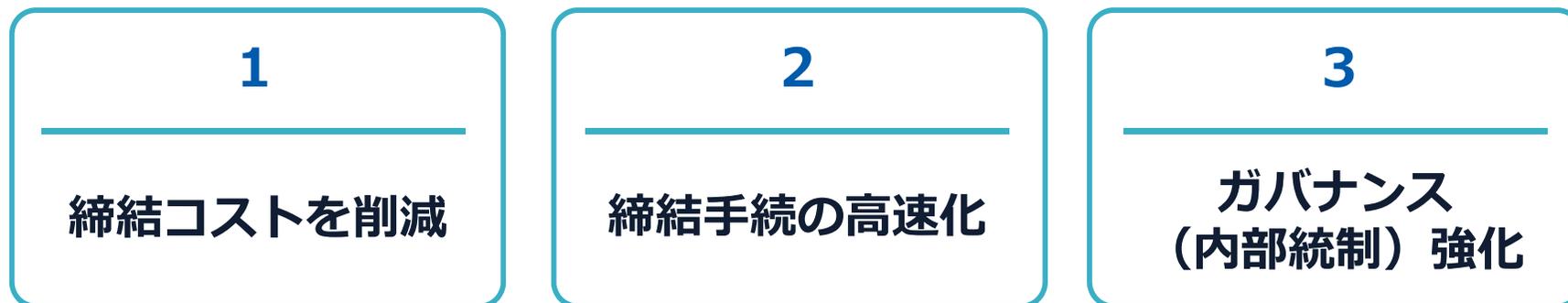
- 電子認証・印鑑事業
  - 「SSLサーバ証明書」発行実績 2,800万枚以上 (国内シェアNo.1※)
  - 「電子印鑑GMOサイン」導入企業数 350万社以上 (2023年11月末時点)  
※ 2024年3月末時点 「SSL Survey by Hosting Country」より
- クラウド・インフラ事業
  - 提供実績27年
  - クラウドインフラサービス販売パートナー数 約5,800社 (2023年12月末時点)
- DX事業
  - 「GMOおみせアプリ」導入店舗数 約2万6千店 (2023年12月末時点)



## 2 電子契約とは



## 電子契約の主なメリット



	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

## 契約は「当事者の意思の合致」で成立

契約書に記名押印または、契約内容を記録した電磁的記録に電子署名を講じなければ契約は確定しない。（地方自治法234条第5項）

## 本人の押印があれば、本人の意思と推定される

「私文書は、本人又はその代理人の署名又は押印があるときは、真正に成立したものと推定する。（民事訴訟法228条4項）



GMOサインは、国土交通省から令和2年改正・建設業法施行規則の定める技術基準に適合することをグレーゾーン解消制度を利用し回答を得ています。

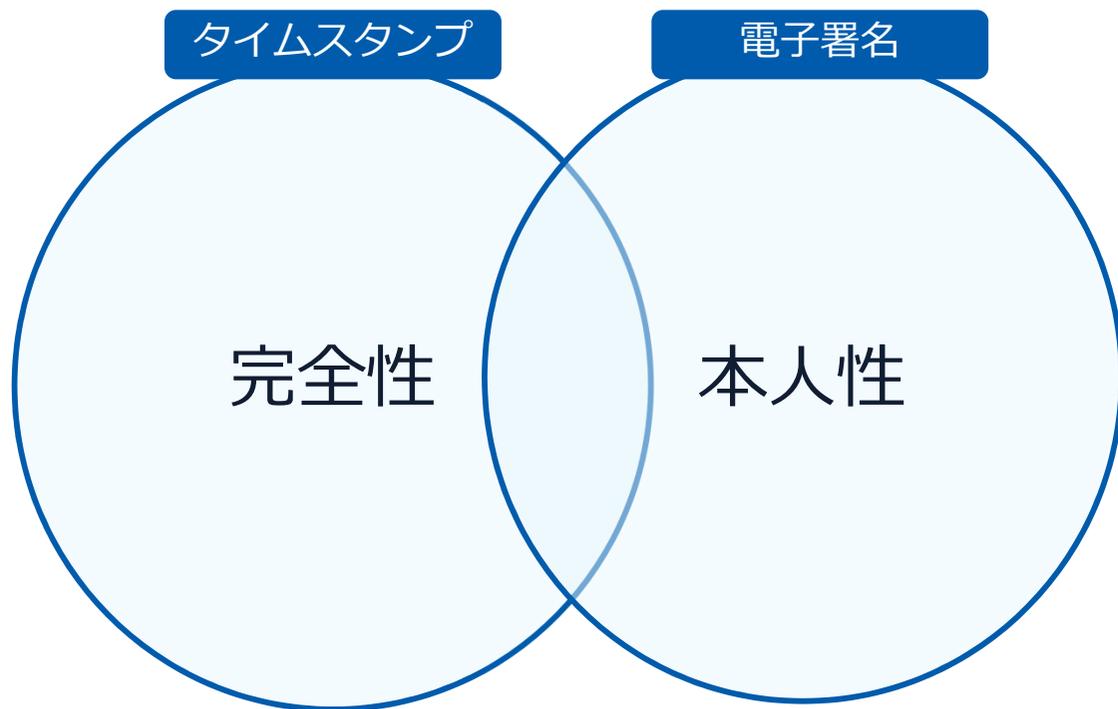
国土交通省・経済産業省からの回答

[https://www.meti.go.jp/policy/jigyousaisei/kyousouryoku\\_kyouka/shinjigyo-kaitakuseidosuishin/press/240214\\_yoshiki.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/jigyousaisei/kyousouryoku_kyouka/shinjigyo-kaitakuseidosuishin/press/240214_yoshiki.pdf)

※令和2年改正により、同規則の技術基準は下記の通り変更されています。

<b>現基準</b>	<p><b>現・建設業法施行規則第13条の4第2項</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>①契約の相手方がファイルへの記録を出力することにより書面を作成できること</li><li>②ファイルに記録された契約事項等について、改変が行われていないか確認できること</li><li>③契約の相手方が本人であることを確認できること</li></ul>
<b>旧基準</b>	<p><b>旧・建設業法施行規則第13条の2第2項</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>①見読性の確保（記録をディスプレイや書面等に速やかかつ整然と表示できること）</li><li>②原本性<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 公開鍵暗号方式による電子署名を用いること</li><li>(2) 信頼できる第三者機関発行の電子証明書を添付すること</li><li>(3) 電磁的記録等を適切に保存すること</li></ul></li></ul>

電子契約とは 法的効力を証明する仕組み



その文書が改ざん  
されていないこと

本人が確かにその  
文書に署名したこと



3つがそろうことで、  
法的効力の高い電子契約となる

<p><b>電子署名の意味と役割</b></p>	<p>電子署名とは、本人が電子契約書の内容に合意したことを証明するために行う、<u>電子上の署名です</u>。書面の契約では、印鑑で押印すれば本人が契約を締結したとみなすことができます。</p>
<p><b>タイムスタンプの意味と役割</b></p>	<p>タイムスタンプとは、<u>電子契約書がいつ作られたのかを記録する仕組みです</u>。日付と時刻が記録されたタイムスタンプを付与することで、その電子契約書が作成後に変更されていないことを証明することができます。</p>

# 名古屋市と事業者が電子契約システムでメール認証を行い GMOサインの電子証明書で署名



事業者の皆さまはインターネット環境と電子メールアドレスがあれば  
費用負担なしで利用可能です。

事業者様名義の電子証明書やGMOサインのアカウントは不要です。

電子契約は、電子帳簿保存法第2条第5号「電子取引」に該当し、  
 国税関係書類に該当する契約を電子的に保存するためには、  
 同7条の要件に従う必要があります。

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム 又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え 付け <b>上記いずれかの方法を充足する必要がある</b> (施行規則第4条第1～第4項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本データ通信協会の<b>認定タイムスタンプ</b>の押印</li> <li>・認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認</li> </ul> <p><b>GMOサインは左記のうち①を充足している</b></p>
② 場所	国税に関する法律が定める「保存場所」(規則2条2項2号) ※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であつても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。	電磁的記録が付与されたPDFファイルを出力できるPC等があれば保存場所として取り扱いが可能
③ 期間	国税に関する法律が定める「期間」 法人事業者の場合、7年間 (欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間)	保管期限は無期限
④ 保存	1) <u>見読性の確保</u> (規則第2条第2項第1号イ) 2) システム概要書類の備付(規則第2条第2項第1号ロ) 3) <u>検索機能</u> (規則第6条第6項第4号1) ※検索要件(取引年月日、取引先、取引金額)	1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

## 5つのポイント



### 身元確認済み電子証明書

#### 国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。国際的な審査基準（WebTrust）を満たす電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



### Adobe Approved Trust List

#### Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。Adobe Readerでも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



### 税務対応も安心

#### 電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



### タイムスタンプ

#### 認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



### 立会人型電子署名に対応

#### 費用の負担無しで締結が可能

電子契約事業者名義の電子証明書を利用して署名を行うので相手方の費用負担がありません。また、メール認証だからスピーディに契約締結。

## 安全性



### WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



### セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による  
ぜい弱性診断を定期的を実施



### 専用環境(HSM)で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で  
生成・保管し、不正利用を防止



### ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに  
個別の暗号化を実施し安全に保管



### 通信の暗号化

SSLにより通信を暗号化し  
盗み見や改ざんを防止



### データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ  
日次でバックアップしているほか  
月次・年次でもバックアップを実施

## 信憑性



### WebTrustの厳格な審査をクリア

システムで使用する電子証明書は  
国際的な電子商取引保証基準に準拠



### セキュリティ基準 ISMS取得済

情報セキュリティマネジメントシステム  
ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014

## 内部統制



### 操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロードなど  
各種操作を保存しており追跡が可能



### 多要素認証・IP制限・SSO

ワンタイムパスワードなど、高度な認証方法に  
より社外からの業務外のアクセスや  
情報漏洩対策も万全

## サポート



### 連絡窓口

電話・メール・ウェブフォーム  
ウェブ会議システム・ウェブチャット

# 3 電子契約の流れ



## ステップ1 事業者様宛に署名依頼メールが届きます

メール件名(例)「名古屋市●●局◆◆部■ ■課長 様より

▲▲▲ (封筒名)への署名依頼が届いています」

メール差出元「電子印鑑GMOサイン <noreply@gmosign.com>」

### 操作手順

- 1 メール内の「文書を確認する」ボタンから署名画面へアクセスします。

### 【ご案内のメールの例】

電子印鑑なら  
**GMOサイン**

株式会社電子契約  
電子 太郎様

名古屋市〇〇局〇〇部 〇〇課長 ■■■■様より署名依頼が届いております。

文書を確認するボタンより、電子署名を行ってください。

1

文書を確認する

封筒：▲▲▲ (封筒名)

文書：

・▲▲▲ (封筒名)

## ステップ2 文書を確認します

### 操作手順

- 1 文書内容を確認します。
- 2 内容に問題が無ければ、「完了する」をクリックします。

The screenshot shows a document review screen. On the left, a sidebar contains the document title '文書 1 (1/1)', a checklist 'チェックリスト 1', and a status '不可視署名 1'. The main area displays a document form with 8 numbered sections: 1. 雇用期間 (Employment period), 2. 就業場所 (Workplace), 3. 業務内容 (Business content), 4. 就業時間 (Working hours), 5. 休日 (Holidays), 6. 給与 (Salary), 7. 賞与 (Bonuses), and 8. その他特記事項 (Other special notes). Below the form is a signature block with fields for '甲' (Party A) and '乙' (Party B), including name, address, and representative information. A red box highlights the entire document content area, with a '1' annotation pointing to it. Another red box highlights the '完了する' (Complete) button at the bottom, with a '2' annotation pointing to it. The status bar at the bottom left shows '必須項目: 1/1' (Required items: 1/1).

## ステップ2 文書を確認します

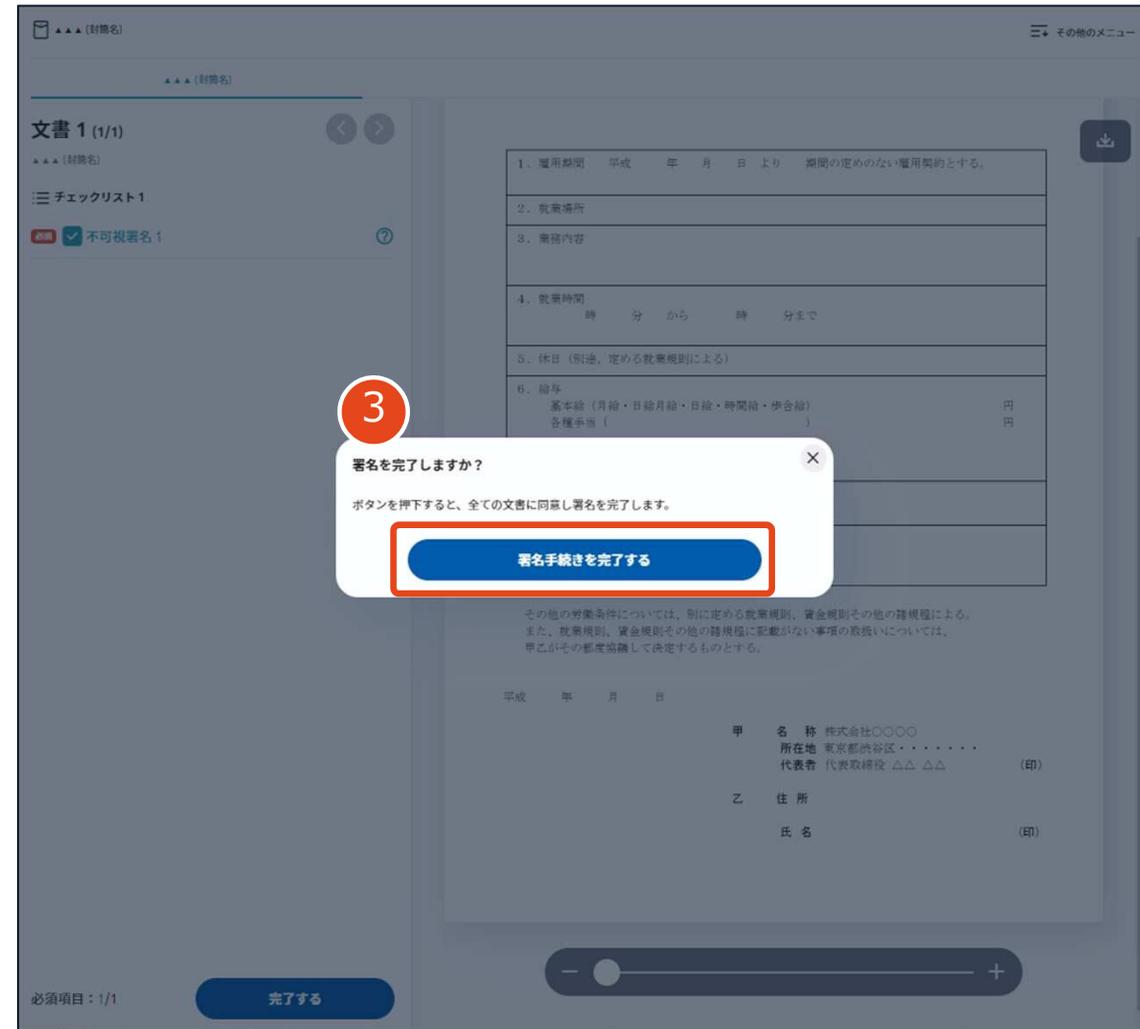
### 操作手順

3 「完了する」をクリックするとメッセージが表示されますので、問題なければ「署名手続きを完了する」をクリックして署名完了です。

### 不可視署名について

○印影はありませんが、「電子署名情報」「タイムスタンプ情報」が付与されています。

○印影のある署名（可視署名）と同様に契約締結でき、電子文書の証拠や安全性も確保できます。



複数の文書がある場合、文書表示枠の上部のタブをクリックすることで文書を選択することが可能です



拡大表示もできます。

## ステップ3（名古屋市が承認しましたら） 電子署名完了のお知らせが届きます

メール件名：「電子署名完了のお知らせ」

メール差出元：「電子印鑑GMOサイン」

事業者様、名古屋市双方の署名完了後、上記の件名及び差出元の例に示したような電子署名完了のお知らせが、電子メールで届きます。その内容は、右の記載例のとおりです。

【ご案内のメールの例】

電子印鑑なら  
**GMOサイン**

株式会社〇〇  
鈴木 太郎様

すべての手続きが完了しました。  
署名完了文書ダウンロード画面より、ダウンロードして下さい。

ダウンロード

封筒：5050000111 電子契約サービス委託  
文書：  
・電子契約サービス委託  
ダウンロード有効期間：14日間

## ステップ4 契約書をダウンロードします

【方法1：メールの添付ファイルをダウンロードする場合】

### 操作手順

- 1 【電子署名完了のお知らせ】メールには、契約書が添付されます。  
メールの添付ファイルから契約書をダウンロードいただくことが可能です。



## ステップ4 契約書をダウンロードします

### 【方法1：メールの添付ファイルをダウンロードする場合】

#### 注意事項

【電子署名完了のお知らせ】メールへの契約書の添付について、右表の制限を超える場合は、添付されません。

添付がない場合は、

【方法2：ダウンロードボタンからダウンロードする場合】に従ってダウンロードいただくようお願いいたします。

#### 【契約書の添付に関する制限】

	通常メール時	キャリアメール時	
ファイルサイズ (1契約)	6MB	2MB	@docomo.ne.jp @ezweb.ne.jp @i.softbank.jp @softbank.ne.jp
ファイル数 (1封筒)	20ファイル	20ファイル	@rakumail.jp @ymobile.ne.jp

## ステップ4 契約書をダウンロードします

【方法2：ダウンロードボタンからダウンロードする場合】

### 操作手順

- 1 【電子署名完了のお知らせ】メール内の「ダウンロード」をクリックします。

電子印鑑なら  
GMOサイン

株式会社〇〇  
鈴木 太郎様

すべての手続きが完了しました。  
署名完了文書ダウンロード画面より、ダウンロードして下さい。

1

ダウンロード

封筒：5050000111 電子契約サービス委託

文書：

・電子契約サービス委託

ダウンロード有効期間：14日間

## ステップ4 契約書をダウンロードします

【方法2：ダウンロードボタンからダウンロードする場合】

### 操作手順

- 2 「ダウンロード」をクリックしますと、右のような画面が表示されます。
- 3 「↓ ダウンロード」をクリックして、契約書をダウンロードし、保管してください。

2 全ての手続きが完了しました

全ての関係者が手続きを完了しました。PDF文書は下記からダウンロードしてください。

文書1：電子契約サービス委託

3 ↓ ダウンロード

署名の進行状況

電子印鑑GMOサインで保管

Topへ戻る

## ステップ4 契約書をダウンロードします

### 【方法2：ダウンロードボタンからダウンロードする場合】

#### 注意事項

「ダウンロード」ボタンから契約書をダウンロードできる期間は、【電子署名完了のお知らせ】メールが到着してから2週間です。  
期限を過ぎると、リンク先には右のような画面が表示され、ダウンロードができなくなります。  
2週間以内にダウンロードして保管いただくようお願いいたします。



GMOサインのアカウント作成（無料）を行うことで、  
メールが到着してから30日まではダウンロードが可能になります。  
GMOサインの無料アカウント作成の手順に関しては、電子印鑑GMOサイン 運営事務局へご連絡ください。

## 署名完了後の文書の状態

契 約 書	
1 件 名	〇〇〇〇業務委託
2 契 約 金 額	¥〇, 〇〇〇, 〇〇〇★ (うち取引に係る消費税額及び地方消費税額 ¥〇〇〇, 〇〇〇★) 「取引に係る消費税額及び地方消費税額」は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定により算出したもので、契約金額に10/110を乗じて得た額である。
3 契 約 期 間	契約締結日から令和〇年〇月〇日まで
4 履 行 期 間	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで
5 履 行 場 所	〇〇〇〇
6 契 約 保 証 金	免除

上記の業務の履行について、名古屋市（以下「委託者」という）と 〇〇〇〇（以下「受託者」という）は、次の条項により委託契約を締結する。

本契約を証するため本書2通を作成し、委託者及び受託者がそれぞれ記名押印のうえ、各自1通を保有する。

ただし、本契約の契約内容を記録した電磁的記録を作成する場合は、電子署名を行ったうえ、各自その電磁的記録を保有する。

令和 年 月 日

印影はありません  
(不可視署名)

委託者 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
 名古屋市 契約事務受任者  
 名古屋市〇〇局長   〇〇 〇〇

受託者 〇〇県〇〇市〇〇  
 株式会社〇〇〇〇  
 代表取締役 〇〇 〇〇

契約締結日について

- 基本的には、タイムスタンプの日付 = 契約締結日
- 契約書に、契約締結日としてタイムスタンプ以降の日付が記載されていれば、記載の日付 = 契約締結日

契約締結日

不可視署名について

- 印影はありませんが、「電子署名情報」「タイムスタンプ情報」が付与されています。
- 印影のある署名（可視署名）と同様に契約締結でき、電子文書の証拠や安全性も確保できます。
- 電子契約が締結されているかどうかは、Adobe Acrobat Readerからご確認いただけます。（4 電子署名の確認方法参照）

# 4 電子署名の確認方法



## 電子署名の確認方法

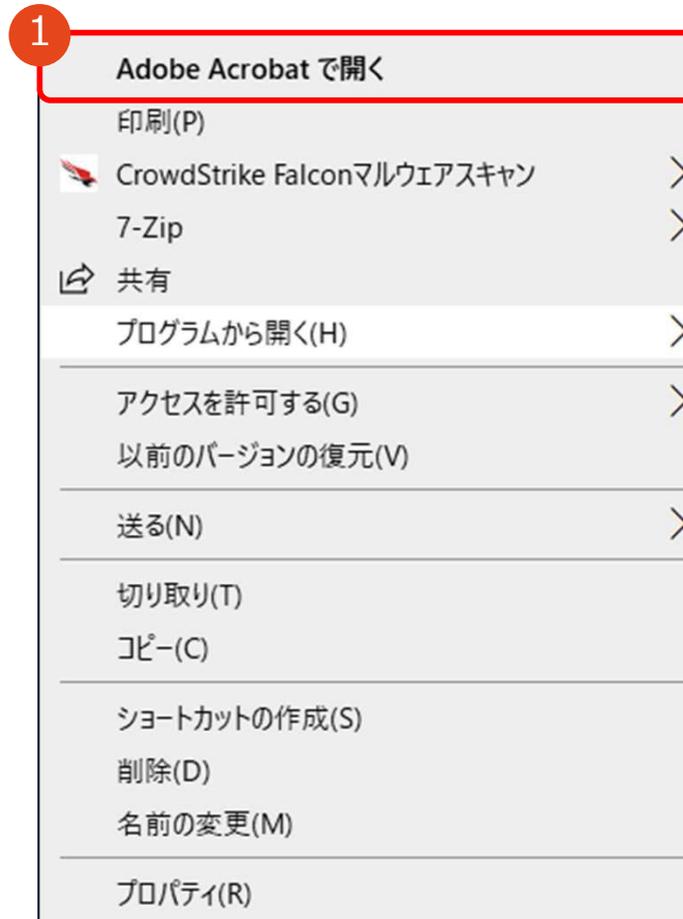
○Adobe Acrobat Readerの署名パネルで「電子署名情報」と「タイムスタンプ情報」を確認できます。

### 操作手順

- 1 PDFファイルを開く際に「Adobe Acrobat Reader」を選択して開きます。

### 注意事項

お使いのバージョンによっては「Adobe Acrobat Reader」ではなく、「Adobe Acrobat」や「Adobe Acrobat DC」と表示される場合がありますが、いずれでも電子署名の確認が可能です。



## 電子署名の確認方法

### 操作手順

- 2 開いたPDFファイル右上の「署名パネル」を選択すると、詳細情報が表示されます。

The screenshot shows a PDF document with a signature panel in the top right corner, highlighted with a red box and the number '2'. The document content includes the following text:

署名済みであり、すべての署名が有効です。

署名パネル

工期は次のとおりとする。  
着手：契約成立の日又は工事許可日から30日以内  
完成：着手の日から 日以内  
引渡し：完成の日から 日以内

第3条(代金)  
請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。  
契約成立時 金 円  
引渡しの日 金 円

第4条(注文者の負担)  
建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。

**契約書(原本)**

2 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改廃又は経済事情の激変等によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するものとします。

第6条(危険負担)  
天災その他自然的又は人為的な事象であつて、発注者又は受注者のいずれにもその責めを帰することのできない事由によって生じた損害はこの負担とする。

## 電子署名の確認方法

### 操作手順

- 3 「バージョン●」左側の > マークをクリックすると内容が表示されます。
- 4 表示された内容の中にある「署名の詳細」の左側の > マークをクリックすると署名者情報が表示されます。

The screenshot shows a digital signature verification window titled "署名済みであり、すべての署名が有効です。" (Signed and all signatures are valid). The window lists three versions of a document, each signed by "GMO Sign Dept." or "SEIKO Timestamp Service".

- Callout 3:** Points to the expandable arrow (>) next to "バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み".
- Callout 4:** Points to the expandable arrow (>) next to "署名の詳細" (Signature details) for the first version.
- Callout 1:** Points to the "バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み" header, labeled "事業者様の電子署名情報" (Business owner's electronic signature information).
- Callout 2:** Points to the verification details for the first version, labeled "名古屋市の電子署名情報" (Nagoya City's electronic signature information). The details include: "署名は有効です" (Signature is valid), "信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)", "文書は、この署名が適用されてから変更されていません" (Document has not been changed since this signature was applied), "署名者の ID は有効です" (Signer's ID is valid), "埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています" (Embedded timestamp is included in the signature), and "署名は ITV 対応です" (Signature is ITV compatible).
- Callout 3:** Points to the "署名の詳細" (Signature details) section for the first version, labeled "タイムスタンプ情報" (Timestamp information). The details include: "理由: 名古屋市〇〇局〇〇課長 [〇〇@city.nagoya.lg.jp] が2024-09-" (Reason: Nagoya City 〇〇 Bureau 〇〇 Section Chief [〇〇@city.nagoya.lg.jp] on 2024-09-), "署名の場所: 日本" (Signature location: Japan), "証明書の詳細..." (Certificate details...), "最終チェック日時: 2022.11.10 15:00:00" (Final check date/time: 2022.11.10 15:00:00), and "フィールド: EMFIELD\_5670108\_1 ページ: 1" (Field: EMFIELD\_5670108\_1 Page: 1).
- Callout 4:** Points to the "バージョン 3: SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W02-009 により署名済み" header.

## 電子署名の確認方法

### 署名パネルの確認について

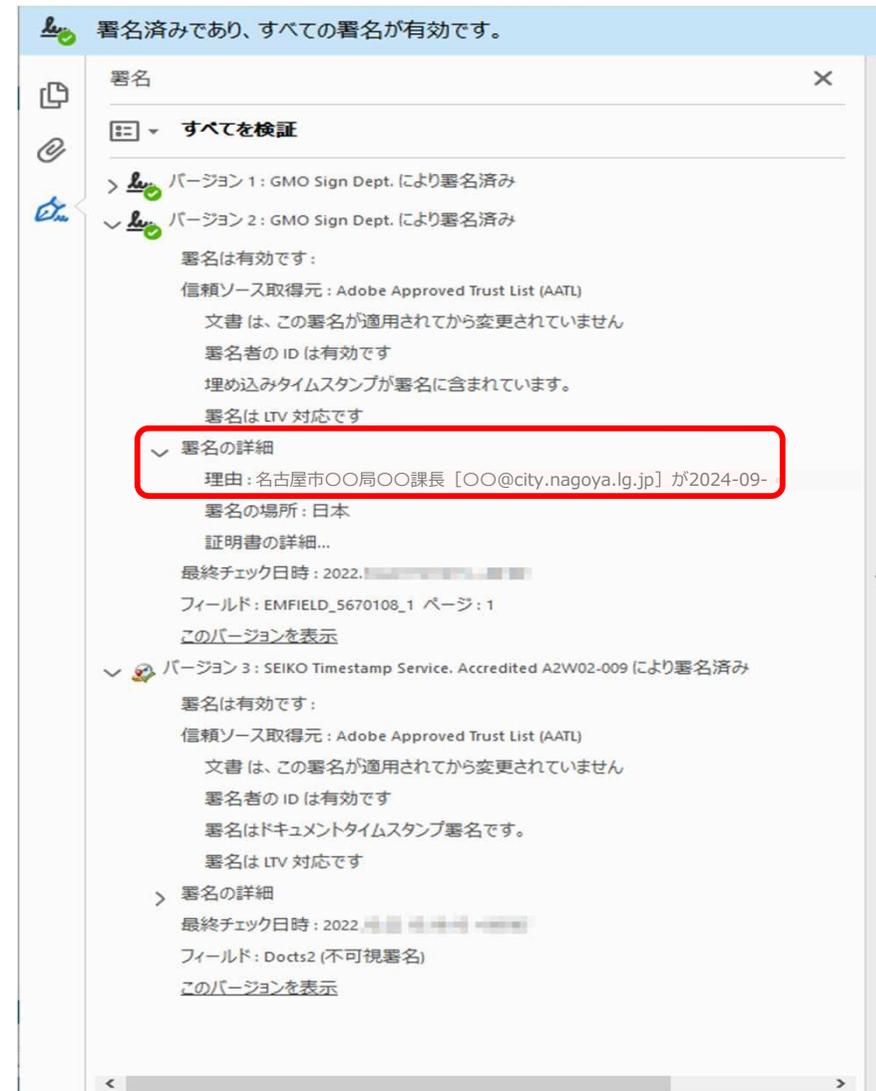
○基本的に

- 「バージョン1」 = 事業者様の電子署名情報、
  - 「バージョン2」 = 名古屋市の電子署名情報、
  - 「バージョン3」 = タイムスタンプ情報
- を示します。

- 「署名の詳細」の「理由」には、署名者の名称、メールアドレス、署名日時が記載されます。

### 名古屋市のメールアドレスについて

- 名古屋市が電子署名に用いるメールアドレスの一覧を「名古屋市電子調達システム」に掲載予定です。
- 「署名の詳細」に表示されるメールアドレスとの確認にご利用ください。
- (<https://www.chotatsu.city.nagoya.jp>)



# 5 困ったときは



## お気軽にお問い合わせください

### 【GMOサインの操作、不具合等に関する質問】

- 電子印鑑GMOサイン 運営事務局
  - ・ 電話番号 03-6415-7444 (受付時間 平日10:00-18:00)
  - ・ メールアドレス [support@cs.gmosign.com](mailto:support@cs.gmosign.com)
  - ・ お問い合わせフォーム <https://www.gmosign.com/form/>

GMOサイン

検索

### 【名古屋市交通局の契約制度に関する質問】

- 名古屋市交通局営業本部企画財務部会計課
  - ・ 電話番号 052-972-3845 (受付時間 平日8:45-17:30)
  - ・ メールアドレス [keiyaku@tbcn.city.nagoya.lg.jp](mailto:keiyaku@tbcn.city.nagoya.lg.jp)

